

平成 29 年度の商店街支援施策について

平成 29 年度の商店街に対する新たな支援施策について、以下のとおり実施する。

1 商店街Wi-Fi環境の整備

(1) 事業概要

区内商店が Bunkyo Free Wi-Fi の受信環境を整備する際に必要となる費用の 5 割を助成し、商店街のWi-Fi環境を整え、訪日外国人観光客等が SNS 等を活用する際の利便性を向上させ、インバウンドの取り込みを図る。

(2) 事業規模

設置費用の 5 割助成×100 店舗

平成 31 年度までの 3 か年継続事業として実施予定

2 下町の魅力発信事業

(1) 事業概要

下町エリアを訪れた訪日外国人観光客が買い物をしやすいように英語版のお買いものマップを根津エリアの 3 商店会（八重垣謝恩会、根津銀座通り商睦会、根津宮永商店会）が作成する費用の一部を助成する。

マップの作成は商店街エリアプロデュース事業と連携して実施する。

(2) 事業規模

新元気出せ補助金活性化事業(多言語化)を活用し、制作にかかった費用のうち都 1/2、区 1/3 を助成する。

3 商店街ホームページ多言語化事業

(1) 事業概要

白山上商店街振興組合が訪日外国人に向け実施する体験型イベント（例：折り紙、日本茶の入れ方体験など）や、お薦めの商品を掲載したホームページを作成する際の多言語化に要する費用の一部を助成する。

ホームページの多言語化はエリアプロデュース事業と連携して実施する。

(2) 事業規模

新元気出せ補助金活性化事業(多言語化)を活用し、制作にかかった費用のうち都 1/2、区 1/3 を助成する。

4 区制 70 周年記念 商店街クーポンブックへの助成

(1) 事業概要

文京区商店街連合会が作成するクーポンブックに要する費用の一部を助成する。

本事業はプレミアムお買物券事業と連動して実施し、相乗効果で区内商店の売り上げ増、プレミアムお買物券の取扱店舗の増、商店街連合会への加入増を図ることを目的とする。

(2) 事業規模

予定発行部数 120,000 部

5 その他

平成 29 年 2 月定例議会「地域振興・まちづくり調査特別委員会」にて報告を行う。